

木質系一次破砕機パワーチップパー FPC300S

町定枝葉木、竹や草などの粉砕処理用の小型パワーチップパー



主な仕様

型	FPC300S
重 量	1,060kg
工 シ ョ ン	D1703
定 格 出 力	22.1kW
最 大 処 理 径	172mm
走 行 形 式	ゴムクローラ

木質系一次破砕機デュアルチップパー FCS410Ms

町定枝葉木、竹や草などの粉砕処理用の小型パワーチップパー



主な仕様

型	FCS410Ms
重 量	1,980kg
工 シ ョ ン	4TNN/68
定 格 出 力	30kW
最 大 処 理 径	165mm
走 行 形 式	ゴムクローラ



⚠ 安全に関するご注意

- ご使用される際は「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- 故障や事故を防ぐため、機体の定期的な点検を必ず行ってください。
- 修理・点検の際には必ず電源を断り、故障・事故の原因となる場合があります。
- ヘルメット・保護メガネは必ず着用し、作業時の安全に心掛けてください。
- 取扱説明書の付近には近寄らないでください。
- 排出された木屑に巻き込まれるフェイザルエンジンには、燃料に着火を使用することお加減に固くお願ひいたします。燃料には必ず軽油をご使用ください。
- プロローブは常に町定枝葉木を運送後で整備用で指定されています。軽油以外の燃料使用は行わないでください。
- 機体はカテゴリーC用プロローブを装着して使用するものとされています。機体から離れる場合は必ず安全な状態に心がけてください。
- 機体は黄色の塗装、黒色や印字の機体で異なる色は異なる場合があります。
- 本カタログの掲載品および写真は、改訂版によりお間違いのないようお願ひいたします。また、販売店によっては一部異なる場合があります。
- 掲載写真は、オプション装備品を含みます。また、販売店と一部異なる場合があります。

FRD FURUKAWA 古河ロックドリル株式会社

- 本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目5番3号 ☎ 03(3231)6961
- 札幌支店 ☎ 011(864)1251 北陸出張所 ☎ 076(238)4688
- 東北支店 ☎ 022(834)1301 関西支店 ☎ 06(6475)8251
- 関東支店 ☎ 027(826)9611 広島営業所 ☎ 082(832)3541
- 東京支店 ☎ 048(227)4560 九州支店 ☎ 092(948)1888
- 名古屋支店 ☎ 0568(76)7755 鹿児島出張所 ☎ 099(262)3505

弊社ホームページは、古河ロックドリル

検索

お問い合わせ

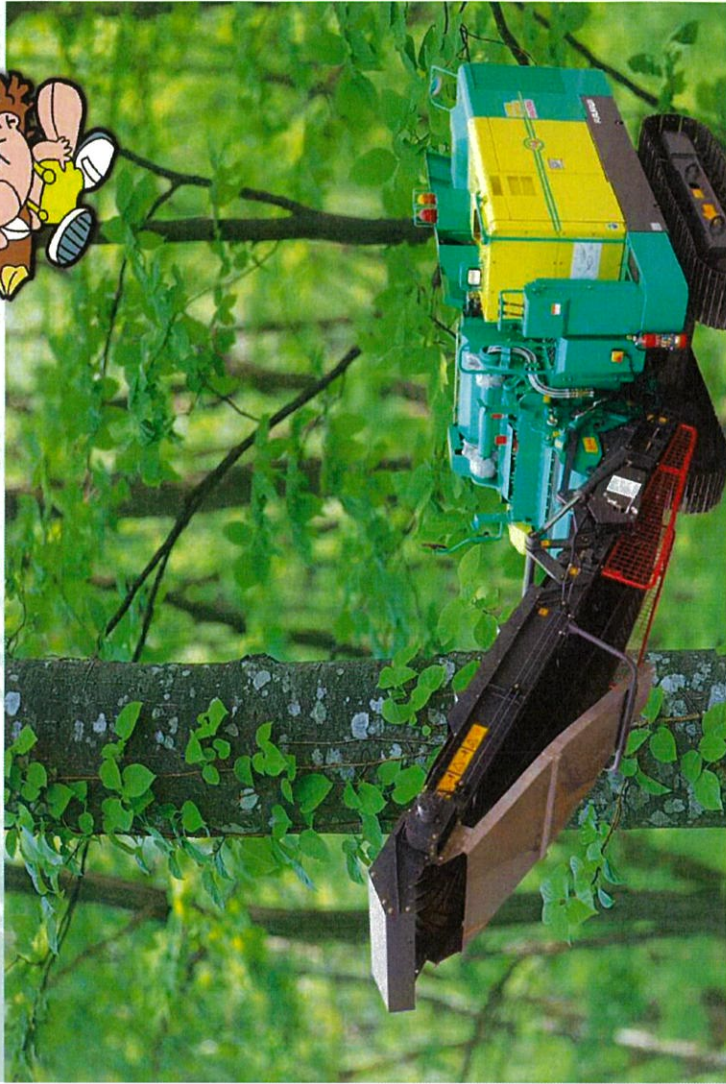
FPC1700-J101-F2

このカタログは再生紙を使用し、植物油墨で印刷しています。VEGETABLE INK

FURUKAWAのパワーチップパー
剪定枝木や廃木材等の粉砕処理・リサイクル

FPC1700

POWER CHIPPER



限りある資源をムダにしない、環境ととも生きる
社会づくりに貢献します。

FRD FURUKAWA 古河ロックドリル株式会社

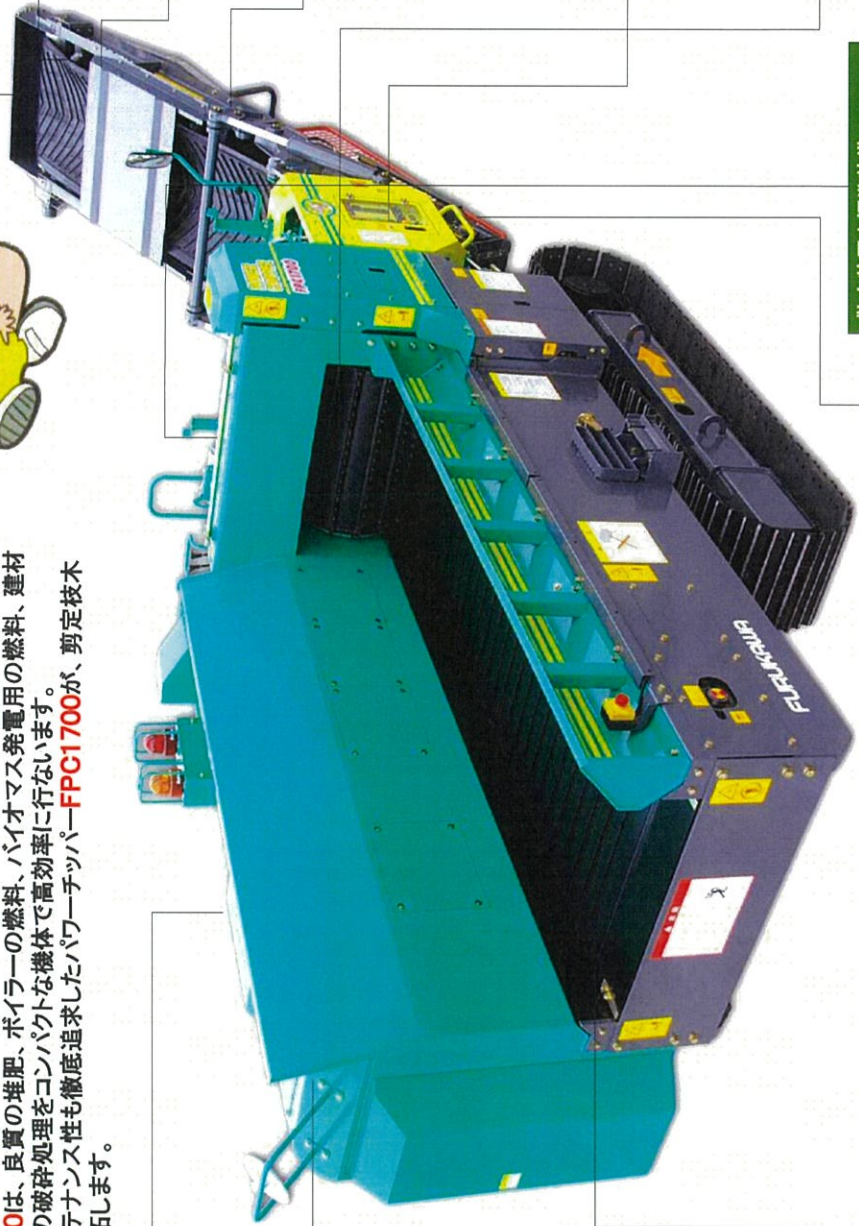
POWER CHIPPER

木廃材の破砕処理をスムーズに実行する パワフルな全油圧式一次破砕機。

FPC1700

限りある資源をムダにしない、
環境とともに生きる社会づくりに貢献します。

古河のパワーチップパーFPC1700は、良質の堆肥、ボイラーの燃料、バイオマス発電用の燃料、建材などへの再資源化につながるこの破砕処理をコンパクトな機体で高効率に行ないます。
作業性、安全性はもちろん、メンテナンス性も徹底追求したパワーチップパーFPC1700が、剪定枝木や廃木材のリサイクルの道を開拓します。



排出ガス3次基準適合車

排ガス3次規制適合エンジンを搭載し、排出ガス基準適合車の認定を取得済。使用燃料は、軽油以外は使用厳禁です。



エンジンを横にレイアウトしたコンパクトな機体

エンジンを破砕装置の横にレイアウトすることにより、全長、全高を抑え、13トンセルローダでラクラク搬送ができるコンパクト化を実現しました。エンジンルーム内の点検・整備、ラジエータの清掃などは地上から簡単にできるメンテナンス重視の設計です。



構入レフィーダ供給方式

長尺材の投入に威力を発揮。構入レフィーダの利点として、破砕物の飛散が少ないことがあげられます。また、破砕幅のワイド化と破砕ロータの大径化により破砕能力がアップ。



消火器を標準装備

運転席の前に消火器を設置。



サイドガードを標準装備

コンベアの左右にガードを装備。



散水装置を標準装備

供給口上部に上水道利用の散水パイプを標準装備。乾燥した薪材を処理するときに発生する埃を抑えられます。



ヘッドブーリー内蔵の磁選機

磁選機を標準装備。釘の混ざった薪材の処理に有効です。



コンベア・ガイドローラの採用

破砕物の荷こぼれを防ぐガイドローラ方式を採用。



粉塵飛散防止フード

コンベア先端部と中間部にフードを装着し、粉塵の飛散を少なくしました。



コンベアの折量みが簡単

コンベア装置は簡単に折りたたむことができます。脱場移動やトレーサへの積み込み・積出しが容易に行えます。



快適な操作性

破砕作業の操作は操作座に集約し、地上から見える場所にレイアウトしました。また、無線操作に切り替えられます。すのでワゴン・トラックが向かえます。



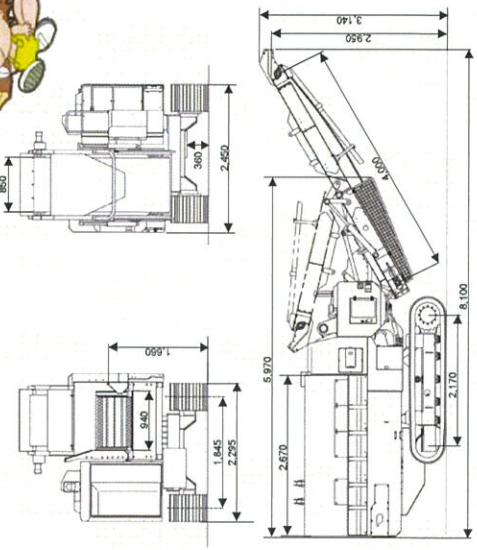
破砕装置保護機能を搭載したパワフルな全油圧式破砕機

破砕油圧システムのHST化により破砕性能が格段にアップ。エンジンの出力を有効利用でき、燃費適合性がアップ。また、破砕負荷の変動に応じて、送り装置の作動・停止を自動的に制御する自動送り調節機能、供給負荷を感知し作動するオートリバー機能を標準装備。つねに破砕効率の良い材料供給状態を維持し、40回の超硬チップ付カッターピットと固定刃で、効率の良い破砕作業を行います。





■寸法図 (単位: mm)



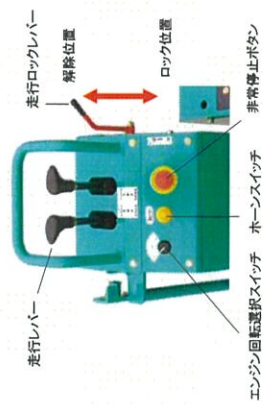
■FPC1700 主要諸元

型式		パワーチップパーFPC1700	
機械質量	12,500 kg	全長 (運搬時)	8,100 mm (5,970 mm)
外形寸法		全高 (運搬時)	3,140 mm (2,710 mm)
		全幅	2,450 mm
		最低地上高	360 mm
		高さ×幅	300 mm × 980 mm
		最大処理高さ	300 mm
		メーカとモデル名	いすゞ 4HK1
エンジン		形式	4サイクル直噴噴射式ディーゼルエンジン
		定格出力	122 kW / 2,000 min ⁻¹
		空冷インタークーラー付ターボ	1軸ジュレックス式
破碎装置		カッターピット数	40個
		供給口寸法	(幅) 980 mm × 300 mm (高さ)
		スクリーン	選択
供給装置		駆動方式	油圧駆動式 (油圧モータ内蔵)
		形式	プレートコンベア+供給ローラー式
		コンベア寸法	(幅) 980 mm × 2,740 mm (長さ)
ホッパー装置		駆動方式	油圧駆動式
		寸法	(幅) 940 mm × 2,670 mm (高さ)
		容量	0.75 m ³
排出装置		積込高さ	1,660 mm
		形式	磁選フィルター付ベルトコンベア式
		折畳方式	油圧シリンダ式
		折畳高さ	2,950 mm (ローリ中心)
		コンベア寸法	(幅) 850 mm × 3,460 mm (長さ)
油圧装置		駆動方式	油圧駆動式
		メイン用	可変容量型ピストンポンプ x 1
		走行・補機用	ギヤポンプ x 3
散水装置		散水管位置	供給口上部
走行装置		クローラ形式	鉄クローラ式
		走行速度	1.9 km/h
		登坂能力	23度
		シユーム幅	450mm
		駆動方式	油圧駆動式
		操作装置形式	レバー式
油量		燃料タンク	275 リットル (軽油)
		燃料油タンク	110 リットル

数々の安全システム搭載。

● 走行レバーロック

走行レバーがロック位置にない、エンジン始動や破碎装置の始動ができません。



エンジン回転選択スイッチ ホーンスイッチ 非常停止ボタン

破碎作業中に走行レバーロックが解除されると破碎装置が非常停止します。

● クロズドスタート

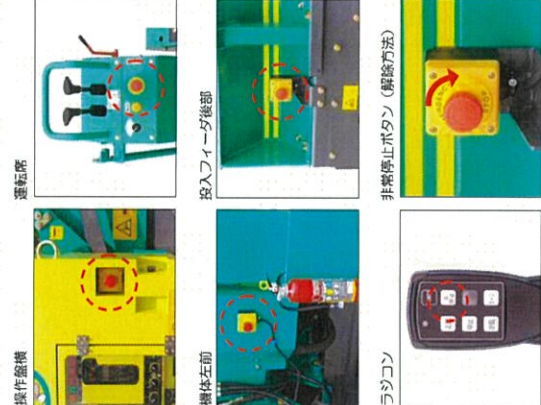
破碎室周りのアンビルハッチ、アンダーハッチ、シュータカバラーおよび破碎機上部のカバラーがすべて閉じている場合のみ破碎装置の始動が可能です。

● エンジンオーバーヒート保護機能

エンジンオーバーヒート時には、赤色回転灯が点灯して警告すると同時に破碎装置を自動的に停止させ、エンジンをローアイドル回転にします。

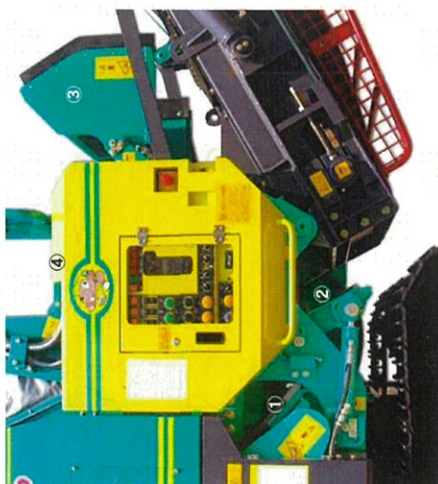
非常停止ボタンを配置。

操作盤、運転席、機体左前、投入フイダ後部、ラジコンの計5ヶ所に非常停止ボタンを配置しました。非常停止ボタンの解除は右に回す7元の位置に戻ります。

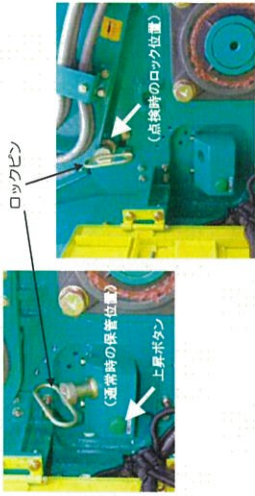


メンテナンス性に配慮した親切設計。

破碎室周りの①アンビルハッチ、②アンダーハッチ、③シュータカバラーは油圧シリンダで簡単に開放できます。供給ローラーも油圧シリンダで上昇させられます。④燃料タンクは、破碎室の両側にはオーファンスペースを開けて、スクリーンのほぼ全周にアクセスでき、カッターピットの点検、交換も容易に行えます。



供給ローラーを上昇させるには、上昇ボタンを押して上げると上昇し、点検時には点検ボタンを押して下降します。点検時には必ずロック位置にロックピンを差し込んで落下防止を行なってください。

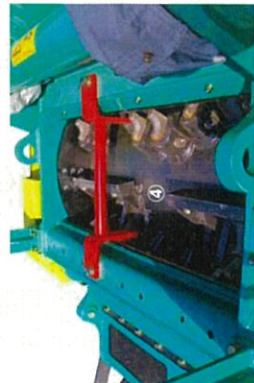


エンジンルーム内の点検や燃料補給は地上から行えます。ラジエーター・スクリーンの清掃作業も地上から行えます。付属のブローアを使えば機械全体の清掃が容易です。



- ①エンジン
- ②エンジンオイルドレンプラグ
- ③燃料タンク
- ④燃料タンクキャップ (キーロック付)
- ⑤エアフィルタエレメント
- ⑥エアフィルタエレメント
- ⑦エンジンインタークーラー
- ⑧燃料インタークーラー
- ⑨バッテリー
- ⑩標準工具ボックス取付位置
- ⑪スクリーン
- ⑫エアフィルター
- ⑬燃料タンク
- ⑭燃料タンクキャップ
- ⑮エアフィルタエレメント

燃料は軽油以外厳禁。
指定された軽油以外の燃料を使用すると同時にエンジンが故障する恐れがあります。



トップカバーを開いてピット交換が簡単にこなせます。赤いレバーはピット交換時のストッパーです。

